

神戸医療産業都市推進機構 細胞療法研究開発センターは 株式会社サイト-ファクトに生まれ変わりました

株式会社サイト-ファクトは、神戸医療産業都市推進機構 (FBRI) 細胞療法研究開発センターにおいてこれまで行ってまいりました遺伝子・細胞製剤の製造事業等について、2023 年 3 月 31 日付で FRBI と事業承継の契約を締結し、新たに事業活動を開始いたしましたので、ご報告いたします。

株式会社サイト-ファクトの使命

株式会社サイト-ファクトは、遺伝子・細胞治療を必要とされる患者様に 最新の遺伝子・細胞製剤をタイムリーに確実に提供することで 健康社会の実現に貢献いたします

私たちは、安全かつ高品質な製品を製造・提供するとともに、遺伝子・細胞製剤の新しいモダリティ(治療手法)を探索し、新規遺伝子・細胞製剤の開発と製造管理アプリケーションの開発/普及を目指します。また、PIC/S GMP 適合の遺伝子・細胞製剤製造拠点を日本に維持し、中長期に渡り、もの作りの産業基盤を国内に保持する役割を全ういたします。

会社データ

会社名 株式会社サイト-ファクト (英語表記: Cyto-Facto Inc)

本社 〒650-0047

神戸市中央区港島南町1丁目5番地の4 TRI 3F

TEL: 078-306-0681(代表)

設立 2022年10月18日

代表者 代表取締役 川真田 伸

人数 82 名(4月1日現在、派遣社員を含む)

事業内容 遺伝子細胞製剤に特化した、

- 研究、開発、製造および販売事業

- 受託開発および製造 (CMO/CDMO) 事業

- 品質試験受託事業

- コンサルテーション、トレーニング、セミナーの開催

関連会社 株式会社セルリアン・ビクロ





設立経緯

神戸医療産業都市構想とサイト-ファクト

1995 年の阪神・淡路大震災の震災復興事業として「神戸医療産業都市構想」が進められ、その中核を担う FBRI が設立されました。FBRI は、先端医療技術の研究開発拠点を整備し、21世紀の成長産業である医療関連産業の集積を 20 年以上にわたり推進しています。

FBRI の構成組織である細胞療法研究開発センターは、遺伝子・細胞治療に使用される細胞製剤の品質規格の研究や国内外の医薬品メーカーから細胞製剤製造の受託事業を進め、遺伝子・細胞製剤における CMO/CDMO 業務の知見と経験を蓄積してきました。また、遺伝子・細胞製造に関連する種々のプロセスの電子化・自動化にも取り組んできました。

これまで蓄積してきた研究開発結果の社会実装と、製造業務の社会的責任を果たすため、細胞療法研究開発センターの事業を承継する形で、公益財団法人からの初のスピンオフ企業として株式会社サイト-ファクトが設立されました。

以上

連絡先: 総務人事部・深津

TEL: 078-306-0681 (代表) E-Mail: info@cytofacto.com